

令和6年度（2024年度）「OPEN！みんなで話そう！やまさき市長とともに」においての市民からの声（提案・意見等）への対応状況

							令和7年7月末時点		
年度	日時	テーマ	担当課	No.	市民からの声 (意見・提案等)	当時の回答内容 (課題、問題点、今後の方針)	対応状況 (プルダウンより選択)	これまでの取組内容	今後の方針等
令和6年度 (2024年度)	7月20日	中高年世代が運動を継続して、運動習慣をつけるには	健康推進課 高齢福祉課	1	活動を引っ張ってくれるリーダーの存在はとても重要である。このリーダー作りを市にサポートしてもらえると活動も広がっていくと思う。	現在宝塚市では「づか塾」でボランティアを育成する講座をしている。そこを卒業された方が市内様々なところでボランティアとして活動してくださっている。また、「シニアカレッジ」ではかなり専門的なことを学んで、宝塚市の歴史を学んだり、フィールドワークをされている。この中からリーダーが出てきそうだった。	済	体力のある若い方に活動に参加いただき、ゆくゆくはリーダーになっていただくことを見据えて、活動への新規加入者を増やすため、HPに集いの場の情報を新たに掲載した。	引き続き活動の周知を図り、比較的若い高齢者に集いの場への参加を促していく。
				2	ウォーキング記録用紙が埋まったら表彰状をいただいているが、表彰状だけではなくプラスアルファで何かいただけると良いのではないか。	検討する。	済	市制70周年の企画として、記録用紙を提出したすべての方にステッカーを、記録用紙を3枚提出した方にエコバッグをプレゼントした。	プレゼント企画は市制70周年限定のものとなるが、ウォーキング事業は今後も続けていく。
				3	市長とのウォーキングに参加させていただいたが、全然しんどくなかった。いくつかのコースでレベル分けをして今後実施していただきたい。	市長とのウォーキングは涼しくなったら再開しようと思っているため、その際は工夫をする。	済	秋に実施した市長と歩こう朝活ウォークでは、長距離と短距離の二つのコースを設定し、参加者が自分の体調に合わせて参加できるようにした。	市長と歩こうウォーキング事業は市制70周年限定のものとなるが、通常のウォーキング事業は今後も続けていく。